

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービス ヒトツナ武里教室			公表日	2025年 3 月 28 日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
営 業 体 制	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	7		間接支援が主な為、教具教材を使用する機会 はございません	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		適切な配置数が整っています。	
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	6	1	常勤職員は参画できているが、非常勤職員 を含めた全職員の参画には至ってはおりませ ん。	更に全職員がより参画し易い体制・環境を 整えます。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	7		職員会議にて職員に周知し、確認と協議、改 善すべき点などの見直しを行っております。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	7		運営会議等で意見を共有し、改善策を講じて おります。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	5	2		外部による第三者評価は、今後必要に応じて 検討してまいります。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で 研修を開催する機会が確保されているか。	6	1	月例研修・年2回のヒトツナ全体研修等、 計画的に研修を行い質の向上に努めておりま す。	
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	7		保護者様、訪問支援担当指導員、児発管等の 職員が必要に応じて面談を行い訪問支援の作 成を行っております。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子ども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	7		訪問報告書を通してお客様の情報と支援内容 等に関する共有をさせて頂いております。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	6	1	訪問支援員がHUGに記録する他、口述や回覧 にて共有確認をしております。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	7			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	7			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	6	1	HUG(成長療育支援アプリ)に記録する他、 口述や回覧にて共有確認をしております。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。	6	1		不在職員への後日共有漏れに留意してまいり ます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1	HUG(成長療育支援アプリ)に記録する他、 支援報告書の回覧にて共有確認を行っており ます。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	7			
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	7		訪問支援員がHUG(成長療育支援アプリ)に 記録する他、口述や回覧にて共有・確認して おります。	
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育 所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っ ているか。	7		訪問担当の指導員の他、児発管、管理者、通 所支援の指導員等が必要に応じて協議改し、 改善見直しを行っております。		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	2	現状では参加の機会がございません。	今後は支援向上に向けて関係機関との会議等参加をすすめてまいります。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1	現状では連携の機会がございません。	必要に応じて連携出来るように体制整備について検討をしております。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	1		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	4	3		外部の研修には参加の意向がございます。行政等の研修参加を検討しております。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4	3	参加の意向はありますが、会議等の把握ができておらず、現状では連携の機会がございません。	地域の情報収集を行い、必要に応じて連携出来るように体制整備の準備を進めてまいります。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	7			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7			保護者様に参加していただける研修会の開催を検討しております。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		契約時に丁寧な説明に努めております。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	7		初回実施日前に目的や意図を確認する機会をつくっていただき説明、合意をいただいております。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		児発管を中心にして、教室の全指導員と確認の場を設けています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	7		児発管、訪問支援員両者にて保護者様と面談を行い説明後の同意を得ております。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	7			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	7		昨年11月に保護者会を開催いたしました。	年1回の保護者会等の開催を検討し、継続して保護者様の交流を図れるようにしてまいります。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		電話やLINEにて迅速な対応に努めております。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7			育所等訪問支援につきましては、個人情報の観点から掲載をいたしておりません。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		個人情報が記載された書類等外部に漏れぬよう保管・管理を徹底しております。	
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7				
訪問先施設等へ	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	7			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5	2	支援直後や送迎時にお話をさせて頂いております。	訪問先様も現場支援ご多忙の為、中々しっかりとした機会を設けることができておりません。

訪問先施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	7		支援後直ぐに訪問支援内容を記録し、保護者様、訪問先へ公開することで情報共有を行うことができています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		写真につきましては他のお子様、先生方等映らぬよう、特に最大限の注意を払っております。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	7			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		年間研修に組み込まれ、開催しています。 虐待防止委員会の開催・虐待防止研修の実施を行いお互いの意識を確認しております。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7			必要に応じて保護者様に説明し、計画への記載を行ってまいります。